

「獣医学共用試験実施計画の概要と準備について」

高井 伸二 獣医学共用試験準備委員会委員長  
北里大学獣医学部

全国獣医学関係大学代表者協議会は平成21年秋に獣医学共用試験調査委員会を発足させ、平成22年3月に同委員会からの答申書を受けて、同年9月に調査委員会から準備委員会、更に平成23年秋には、獣医学教育改革を実施するための6つの部会を立ち上げ、共用試験部門も、その一つの実施組織として体制が形作られました。これを受けて平成23年11月25日に全国16大学が参加し第一回総会を開催致し、16大学委員と代表者の認識と意識の共有化を目指しました。同時に、平成24年度科学研究費基盤研究(A)「参加型臨床実習生の質の確保のための獣医学共用試験の開発的研究(代表吉川泰弘)」を申請し、全国規模での獣医学共用試験制度の本格的導入を見据えた制度面およびシステム面等の具体的検討を提案しました。4月に科研費が採択され、制度・システムの本格検討が可能となることを前提として、直ぐに着手できる体制を事前に準備することが肝要と判断し、共用試験準備委員会・幹事会において共用試験委員会組織体制について検討を重ね、以下のような組織案を事前に16大学にご提示し、平成24年春の総会においてご検討頂く予定です。

次に、共用試験委員会の組織体制(案)についてご説明致します。

◎ 獣医学共用試験委員会

委員長・高井(北里大)、副委員長・杉山(岐阜大)、5つの小委員会の責任者・副責任者で構成される取り纏めの委員会です。

◎ 獣医学共用試験大学代表者会議

16大学の共用試験委員・代表者からなり、共用試験の実施・運営に関する事項(各種規程等)を審議し、各大学との連絡調整を行います。

- vetCBT小委員会: CBT全般に関わる事項を検討します。
- vetCBT問題内容検討部会: 問題の内容を検討し、問題の精選作業を行います。
- vetCBT問題フォーマット・マニュアル小委員会: CBT問題マニュアル作成とIT環境整備を行います。
- vetOSCE準備小委員会: vetOSCEを開発します。
- トライアル実施小委員会  
2013年からのトライアルを担当します。
- 広報小委員会: HPの整備等、広報活動を行います。

2012 (H24)	✓ 共用試験参加校の予備登録 ✓ 試験問題作成の開始
2013 (H25) (1年生)	✓ 実施機構の設立(参加校登録) ✓ 第1回 CBT トライアル
2014 (H26) (2年生)	✓ 第2回 CBT トライアル ✓ OSCE トライアル
2015 (H27) (3年生)	✓ 第3回 CBT トライアル ✓ OSCE トライアル
2016 (H28)	✓ 共用試験本格実施 (4年生)
2017 (H29)	✓ 参加型臨床実習開始(5年生)

